

広大なフィールドを舞台に 草木の香りや感触を楽しもう

自然環境の調査

- ◇日時…7月31日@9:00～12:00
- ◇場所…樺の沢(花泉町油島)
- ◇内容…自然環境の調査(帽子、長そで、長ズボン、長靴、飲み物、虫捕り網、筆記用具を持参してください)
- ◇費用…200円
- ◇NPO法人 里山自然学校 はずみの里 ☎03857



毎年、どんな動植物がいるのかを調査している

アユやヤマメ、魚が豊富な 砂鉄川で釣りを楽しもう

砂鉄川アユ釣り体験

- ◇日時…7月下旬～9月中旬
- ◇場所…問い合わせください
- ◇内容…アユ釣り、釣りが初めての方は、砂鉄川漁協に相談を。遊漁料は小学生～中学生無料
- ◇費用…無料～1500円(日釣り)
- ◇砂鉄川漁協事務局 ☎02418



砂鉄川では9月中旬までアユ釣りが楽しめる

真夏の太陽を浴びた 3万本のヒマワリを見よう

徳田の「ひまわり畑」

- ◇日時…8月上旬～8月下旬
- ◇場所…藤沢町徳田字名生城、同萱刈場内
- ◇内容…休耕地20%に3万本のヒマワリが大輪の花を咲かせている。品種はサンマリノ。
- ◇費用…無料
- ◇徳田地区活動組織 ☎02107



ヒマワリの名は太陽を追うように動くことに由来

一級河川「北上川」を ダイナミックに五感で親しもう

水辺のマルシェ@川っ子祭り

- ◇日時…8月7日@9:30～15:30
- ◇場所…川崎防災センター
- ◇内容…新・長生丸乗船体験、カヌー体験、水上バイク体験、人間カーリング「タライでトライ」、乗り合い馬車
- ◇費用…200円～600円(乗り物)
- ◇北上川サポート協会 ☎05666

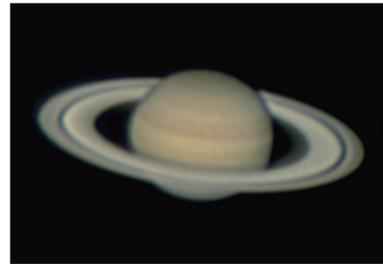


ボートやカヌーで川の流れをじかに感じられる

星空のテラスで あまたの輝きを観察しよう

出張天体観測会

- ◇日時…随時
- ◇場所…問い合わせください
- ◇内容…出張天体観測会、天文イベントへの協力(天体観測の説明、星にまつわる講話、天体写真撮影)など
- ◇費用…問い合わせください
- ◇室根山星空の会 ☎02773



室根町折壁の「天文台ひろ」で撮影した土星

夏の一日は長い。でも、ひと夏は短い。今年はずっと違う夏にしよう。珠玉のイベントをクローズアップ。

忘れられない夏が来る



里山自然学校はずみの里 理事長
千葉 裕
狐禅寺
profile ちば・ゆたか
2009年から里山自然学校はずみの里理事長を務める。環境アドバイザーなどの資格を持つ里山のエキスパート。67歳。

▶▶ イチオシの理由

「モニタリングサイト1000里地調査」は、全国1000カ所で動植物の生育生息状況などを100年間調べて自然環境の変化を捉えようという環境省のプロジェクトです。花泉町油島は、調査地点に選ばれています。調査への参加は、申し込みが必要です。
最近の子供たちは昔と比べて自然と触れ合う機会が圧倒的に少ないです。この夏、学校や年齢が違う子同士で、里山の動植物に触れてみませんか。

「望遠鏡をのぞいた子供やお年寄りが目を輝かせてくれる。これほどうれしいことはありません。西城さんはほほ笑みます。
このように、地域のイベントには、携わる人たちの歴史(History)と物語(Story)が紡がれています。だから、地域のイベントは面白いのです。



砂鉄川漁業協同組合 監事
那須 勤
東山町長坂
profile なす・つとむ
2011年に定年退職後、社会福祉士の資格を生かし、不登校児やその家庭の抱える問題解決にあたりつづけている。65歳。

▶▶ イチオシの理由

釣りの魅力は、川の中で自然を感じられるところ。のんびり、ゆっくり自然との触れ合いを楽しんでください。
私が釣りを始めたのは27歳の頃。アユ釣りに目覚めたのは30歳頃から。翌年の解禁日から面白いように釣れるようになったのを感じています。
私は砂鉄川漁協の監事。漁協では、組合員一丸となってボランティアで清掃活動などを行っています。砂鉄川は魚資源が豊富。きれいに保って次世代に残していきたいです。



農地・水・環境保全向上 徳田地区活動組織代表
千葉ひろあき
藤沢町徳田
profile ちば・ひろあき
2009年に発足した「ひまわり会」のメンバー。現在は国の事業を利用し、集落ぐるみで徳田地区の沿道にヒマワリを植えている。68歳。

▶▶ イチオシの理由

「秋にヒマワリが咲く新名所をつくって、地域おこしをしたい」と提案した千葉清吾さんと地元有志が「ひまわり会」を発足。第25区自治会と徳田地区子供会の協力を得て、休耕地をヒマワリ畑にしたのが始まりです。ヒマワリを見に、徳田地区を訪れた人たちの声援に応えようと、地道に活動を続けてきました。
秋咲きの品種は鳥害を受けるので、今年から夏咲きの品種を植えました。夏休みに向けて、畑の手入れをしています。

「もつと多くの人に星空の魅力を感じたい」。西城さんは、反射式望遠鏡と赤道儀を手に入れ、敷地内に天文台を自作することを計画しました。
ひろみさんと二人で基礎工事を行い、朝や夜、休日などにこつこつと作業を続けました。完成に要した時間は14カ月。木造の天文台は床面積4平方メートル、高さ2メートル。ドーム部分は可動式という徹底ぶり。総工費は22万円。作り方は天文雑誌に紹介されました。既製品を一切使わない手作りの天文台は、ひろみさんの名前を取り入れ「天文台ひろ」と名付けられました。



NPO法人北上川サポート協会事務局長
金野 和則
川崎町薄衣
profile こんの・かずのり
1973年に両磐地区消防組合に就職。2012年に退職し、北上川サポート協会事務局長として、川に携わる。趣味は日曜大工。61歳。

▶▶ イチオシの理由

水しぶきを上げ時速80キロで走る水上バイクが人気。イチオシはメインイベントの「タライでトライ」。3人でチームを組み、タライに乗った1人を2人が川に向かって押す、ローラーコンベアを使ったスリル満点の人間カーリングです。直前で止まらなければ、川にドボン。落ちてもいい格好で参加してください。
今回は市場を同会場で開催します。ハンドメイド雑貨、新鮮野菜、スイーツや軽食など盛りだくさんです。

その後、借りてきた望遠鏡を使い、初めて自力でアンドロメダ大星雲を発見。星々の輝きが心を打ち、探求心に火を付けました。室根山星空の会に入会し、近所の住民や、子供たちに、室根町の星空の美しさを伝える活動を始めました。



室根山星空の会
西城 和廣
室根町折壁
profile さいじょう・かずひろ
1993年に「きらら」室根山天文台建設に携わる。星空の美しさに魅了され、14カ月かけて手作りの天文台を敷地内に建築した。60歳。

▶▶ イチオシの理由

星は暗い場所ほどよく見えます。室根町は、多くの星を観察できることから、天文ファンに親しまれています。
「室根山星空の会」は、1987年に設立。子供たちに夢と感動を与えることをモットーに、天体知識と観測技術を高めたいです。要望に応じて、出張天体観測会を開いています。自分の目で実際に見た星空は、いつまでも心に残るものです。望遠鏡をのぞいた子供やお年寄りが目を輝かせてくれる。これほどうれしいことはありません。

きつかけは、同町に建てられた天文台建設に携わったことでした。「担当者として、知らないでは済まされたい」と天文の勉強を開始。当時、小学5年生だった次女のひろみさんが天文に詳しく、親子二人で空を見上げました。
その後、借りてきた望遠鏡を使い、初めて自力でアンドロメダ大星雲を発見。星々の輝きが心を打ち、探求心に火を付けました。室根山星空の会に入会し、近所の住民や、子供たちに、室根町の星空の美しさを伝える活動を始めました。



浴衣で市内を散歩。左から一関学院高家庭サークルの小野寺美咲さん(3年)と阿部淑子さん(3年)

なぜ地域のイベントは面白いのだろうか
今号で紹介する10のイベントには共通点があります。それは、携わる人が地域の資源にほれ込み、その魅力を伝えるために活動していることです。
例えば、室根町折壁に住む西城和廣さんは「星空の魅力を感じよう」と20年以上も出張天体観測会を続けています。